



加齢とともに気になる目元や顔のたるみ 自分に合った治療法で印象をチェンジ



かじクリニック熊本
院長 梶 昇吾氏

上まぶたがたるみ、目つきが悪く見える場合は、一重まぶたを二重まぶたにする、「二重まぶた」人は「二重の幅を広げる施術を行い、まぶたの皮膚を引き上げます。たるみが重度のケースでは、余分なまぶたの皮膚を切り取ることでぱっちりした目元を作ります。また、加齢とともに目の下の脂肪が眼球の重みで押され徐々に突出すると下まぶたの皮膚がたるみ、くまのように見えます。この脂肪を取り除くだけでも目元の印象は変わりますが、余分な皮膚を切り取るとより若々しい目元になります。

—表情や輪郭がぼんやりして老けた印象なのが気になります。
たるみの原因は、顔の筋肉の衰えや皮膚の弾力低下といった加齢によるもの以外にも、睡眠不足や姿勢の悪さなども関わっています。

—目元のたるみへの対処法は。

ほつれい線ができる原因に表情筋の衰えと真皮内コラーゲンの減少が挙げられます。口角から頸に伸びる溝、マリオネットラインは「輪筋の衰え」が原因です。共通するのは頬のたるみ。ほつれい線には、ヒアルロン酸を注入してふっくら持ち上げる方法が有効です。マリオネットラインは、こめかみ付近の皮膚下に糸を入れフェースラインを引き上げます。もっとしつかり引き上げたい場合は、切開してたるみを取る手術をします。これは首のたるみにも効果を感じられる方法です。いずれも患者さん一人一人適している治療法は異なりますので、専門医と相談しながら選択してください。

加齢による顔の筋肉の衰えや皮膚の弾力低下など、たるみの原因はさまざまといわれています。見た目年齢に大きく関わる顔のたるみで悩んでいる人も多いのでは。治療法について詳しく聞きました。

—ほつれい線や頬のたるみには。
々に突出すると下まぶたの皮膚がたるみ、くまのように見えます。この脂肪を取り除くだけでも目元の印象は変わりますが、余分な皮膚を切り取るとより若々しい目元になります。

—ほつれい線や頬のたるみには。



美容外科・形成外科・美容皮膚科・泌尿器科

かじクリニック 熊本

●診療時間 10:00~18:00 [土日・祝日も診療]

完全予約制 予約相談・診療カウンセリングは無料です

レディース

0120-140-203



メンズ

0120-140-204



辛島町電停より徒歩約3分
ミスター・ダーナツ熊本
下通りショッピング2階
熊本市中央区新市街6-6 いけおビル2F